



第22代理事長
藤野尚美

- 副理事長
早川 雄二
石川 哲之
森田 作雄
星野 隆夫
- 専務理事
大津 輝男
- 総務委員長
赤間 一善
- 広報委員長
小和田 泰弘
- 社会開発委員長
木村 雅夫
- 青少年開発委員長
相場 照夫
- 教育問題委員長
飯島 秀雄
- 経営開発委員長
野村 忠宏
- 指導力開発委員長
高山 芳久
- 会員開発委員長
山本 恒夫
- 文化財パトロール隊長
相場 照夫
- マラソン特設委員長
石川 哲之
- 監事
飯島 裕
八木橋 孝一
清水 国善

「スローガン」
**英知と団結と創造で
拓け明日の足利を!**

○会員数 83名
○年会費 60,000円

(社)日本青年会議所の方針が数年前よりCD（社会開発運動）からLD（経営開発・指導力開発）へと移行しつつある時であったので、前年度日本JCに出向していた藤野理事長の意向もあり、この年、足利市・足利商工会議所主催、足利青年会議所主管という形で経営シンポジウムを開催し、これをメイン事業と考え取り組んだ。また、第7回栃木ブロック会員大会の主管、教育文化センター市民会議と共同の最終事業として、11月の竹村健一先生・文化講演会の開催と年間を通じて大きな事業が節々に開催された年であった。経営シンポジウムも第1回・第2回と行われたが、3回目に第29回関東地区会員大会主管の為、中止を余儀なくされた。また、歴史と共に継続事業の見直しが検討され始めた。

対内的には、理事の役割分担を定め若い委員長にアドバイスや運営面の協力をお願いし、各委員会とも9月以降の例会を集大成の場とした。



足利JCの主な出来事

- ◆第1回経営シンポジウム開催
- ◆竹村健一先生・文化講演会開催
- ◆第7回栃木ブロック会員大会主管テーマ「JC運動にうねりを求めて」
- ◆さわやかマラソン大会
- ◆清水国善君、日本JC地区運営特別委員長となる



足利市の主な出来事

- ◆八幡町に市営住宅が完成
- ◆わたらせ保育所が開所
- ◆足利短期大学が開校

- ◆初の『市民と市長の対話の日』が設けられた
- ◆あずま地下道が開通



渡良瀬川河川敷に南町緑地が完成



足利短期大学が開校

この年の代表的なニュース

- ◆第2次オイルショック
- ◆東名日本坂トンネル事故
- ◆三菱銀行強盗人質事件
- ◆東京サミット
- ◆KDD事件
- ◆総選挙、自民敗北

- ☆流行語
「ウサギ小屋」、「夕暮れ族」、「エガワる」
- ☆流行歌
・ YOUNG MAN (西城秀樹)
・ 魅せられて (ジュディー・オング)
・ いとしのエリー (サザン・オールスターズ)
・ 燃えろいい女 (ツイスト)
・ 舟歌 (八代亜紀)